様式２（愛知県情報セキュリティポリシー第２９条関係）

　年　　月　　日

情報端末等持ち込み使用管理票

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所　　長 | 部　　長 | 課 室 長 |
|  |  |  |

受講者番号：

|  |  |
| --- | --- |
| 持ち込み使用する者の所属 |  |
| 持ち込み使用する者の職・氏名 | 　　 |
| 持ち込み使用する情報端末□パソコン　□モバイル機器　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 持ち込み使用する記録媒体□ＵＳＢメモリ　□その他（　　　　　） |
| 　メーカー・機種名等（　　　　　　　　　　　） | 　メーカー・機種名等（　　　　　　　） |
| ウイルス対策ツールがインストールされ、パターンファイルが最新の状態である。（モバイル機器等でＯＳに有効なウイルス対策ツールが存在しない場合は、備考欄にその旨を記載すること。） | はい・いいえ |
| オペレーティングシステム（ＯＳ）が最新の状態である。 | はい・いいえ |
| ファイル共有ソフトウェアや不正プログラムがインストールされていない。 | はい・いいえ |
| 持ち込み使用を必要とする理由（研究名等、具体的に記入すること。） |  |
| 使用期間 | 令和 　 年 　月 　日から　令和 　 年 　　月　　日まで |
| 備考 |  |

* 持ち込み使用する際は、裏面の「情報端末及び記録媒体の持ち込み使用に関する遵守事項」を必ず確認し、遵守すること。

情報端末及び記録媒体の持ち込み使用に関する遵守事項

総合教育センター内で配備されたもの以外の情報端末（パソコン、モバイル機器等）及び記録媒体（ＵＳＢメモリ等）を持ち込み使用する場合の遵守事項は、「愛知県情報セキュリティポリシー」に基づき、以下のとおりとする。

　○配備されたもの以外のパソコン、モバイル機器、記録媒体等を業務に利用しないこと。ただし、利用しなければ職務の遂行に支障をきたすとして、情報端末等持ち込み使用管理票（様式２）により情報セキュリティ管理者である所長の許可を得た場合を除く。

【条件】

（１）ウイルス対策ツールがインストールされ、パターンファイルが最新の状態であること。

（２）オペレーティングシステム（ＯＳ）が最新の状態であること。

（３）ファイル共有ソフトウェアや不正プログラムがインストールされていないこと。

○許可を得て持ち込み使用する場合も、ネットワークに接続しないこととし、次の安全管理措置を遵守すること。

　【安全管理措置】

（１）重要性Ａの情報資産を扱わないこと。

（２）業務利用する必要がなくなった場合は、業務に関係する情報を削除すること。

○一人一台パソコンに記録媒体等を接続する場合は、別途振興部情報企画課に利用申請を行う

必要があるため、情報化スタッフまで申し出ること。

【参考】愛知県情報セキュリティポリシー第２９条第２項（関係部分抜粋）

(5) 配備されたもの以外のパソコン等の使用禁止

イ　配備されたもの以外のパソコン、モバイル機器、記録媒体等を原則業務に利用しないこと。

ロ　配備されたもの以外のパソコン、モバイル機器、記録媒体等は、別冊に定める場合を除き、ネットワークに接続しないこと。

ハ　情報セキュリティ管理者の許可を得て、配備されたもの以外のパソコン、モバイル機器、記録媒体等を用いる場合には、次号に規定する安全管理措置を遵守すること。

(6) 配備されたもの以外のパソコン等で情報処理作業を行う際の安全管理措置

別冊に定める措置を講じること。